



～みんなかがやく 西の子～

西の子だより 第5号

三重西小学校 学校通信
令和4年6月2日(木)



図書館まつり 6/1(水)～6/14(火) 読書活動の推進をめざして!

四日市市においては、『新教育プログラム』という市独自の教育施策があります。「夢と志」を持ち、自らの未来をつくるよっかいちの子ども」の育成に向け、目指す姿を6つの柱とし、系統的プログラムとして示されています。その一つの柱に「読む・話す・伝えるプログラム」があり、「自ら本を読んだり、人の話や読み聞かせなどを聞いたりすることで読解力・表現力を育む」→「目的を意識して読むことで読解力・表現力を育成する」→「目的に応じて考えながら読むことで読解力・表現力を育成する」と進んでいきます。6/1 からスタートした図書館まつりは、このような市の施策に沿った本校ならではの取組となっています。学校では、読書の楽しさを味わう機会をいろいろ盛り込んでいます。

①月曜日と木曜日の朝8：25からの15分間、全校一斉読書を行います。

(担任から本の紹介や読み聞かせもします)

②図書委員会が1年生への読み聞かせや「おすすめの本」の紹介をします

③図書ボランティア「どんぐりの会」の放送による読み聞かせがあります

④図書館司書(芝田さん)の読み聞かせやブックトークなどがあります

⑤読書「習慣」カードを記入します(おうちの方からのコメント欄もあります。ご協力ください)

学校だけでなく、おうちでも読書に取り組める子をめざし、ご家族の協力をいただきたいと願っています。この期間を通して「読書『習慣』を身につける」ことを目指しています。三重西小の重点的な取組である読書活動の推進に向けて、子どもたちを取り巻く大人が楽しんで読書をし、子どもたちと一緒に「本が好き」と共感し合えるようになりたいと思います。



マスクの着用についての新しい方針です

主に熱中症対策のため、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が変更されました。これを受け、四日市市教育委員会から学校でのマスク着用の場面についての指示がありました。

①登下校時については、熱中症予防の観点からマスクを外すように指導する。

- ・屋外であり、他者との距離が確保できると考え、会話を控えることを指導した上で、熱中症対策を優先する考えのもと、マスクを外すように指導していきます。

②体育では屋外・屋内ともにマスクを外す指導する。

- ・水泳における更衣時などは、マスク着用を含む感染症対策を行います。

③教室など屋内での授業中では、他者との距離が確保できなかったり、一定時間会話をしたりする場合は、マスク着用を指導する。

これらの方策は、マスクの着用を禁止する意味ではありません。6月に入り、ことさら熱中症防止の視点は重要であり、一日の生活の大半を学校で過ごすお子さまの健康管理を考え、「命に関わる危険から子どもたちを守る」という視点により指導するものです。今も感染拡大は収まっていませんので、熱中症の危険がなければ着用を希望する子は外す必要はありません。国の方針をふまえ、是非お子さまと熱中症対策とマスク着用について、話題にいただければと思います。

